

第7回南庄内在宅医療を考える会 参加者アンケートまとめ

2011/08/29 開催 第一ホテル鶴岡 参加者 165 名（準備者含む）102 枚回収

1、講演の内容はいかがでしたか？

- 福村 直毅先生 良かった（89）普通（10）未記入（3）
理由：話が早く感じ、ついていけなかった。私の知識不足です。
資料にないスライドがあり、メモしきれない部分があった。
- 福村 弘子先生 良かった（98）普通（2） 未記入（2）
理由：言葉もわかりやすく、説明していただけわかりやすかった。

2、企業展示はいかがでしたでしょうか。

参考になった（69） 新しく得られた情報がなかった（2）見る時間がなかった（5）未記入（26）

■特に参考になった企業

ベスト（15）、ネスレ日本（11）、テルモ（6）、大塚製薬工場（9）、三和化学（9）

3、今回のテーマに関する質問・ご意見・ご感想

1. 口腔ケアの重要性を再認識しました（医師・診療所）
2. 経口摂取されていない方の口腔内が汚染されやすい事は今までも理解し、口腔ケアの必要性も理解していたが、今回見せていただいた映像で口頭の部分もあんなに汚染されているという事を知り、改めて口腔ケアの重要性を知りました。（看護師・介護福祉施設）
3. 嚥下について詳しく理解することが出来た（ケアマネ・居宅介護支援）
4. 少しでの食べる事が出来るのであれば、食べた事が良いという事がわかった。（介護福祉施設・介護士）
5. わかりやすく、親切、丁寧な講演で勉強になりました。（介護士）
6. 臥床時の口腔ケアの方法や内服介助の方法など、すぐに実践できる介助方法を教えていただき参考になった。（介護福祉施設・介護士）
7. 嚥下障害について知ることができた。早く診断することが必要だと思った。食べる楽しみは重要だと思う。（歯科衛生士・歯科）
8. 仕事をする上で（大事）気づき、様子観察等行う事、大変勉強になりました（GH・介護員）
9. 寝たきりの人の口腔ケア、側ガイやフクガイにすることとは、かなり大変なことだと思う。マンパワーがないと出来ない。食事介助もマンパワーが必要で少ない人数で、たくさんの方の食事介助を行ってはいは、なかなか気づきも得られない。（病院・介護士）
10. 肺炎予防のやり方を知ることが出来て、良かったです。とても分かりやすかったです。施設も実際にやっていこうと思います。（介護士・介護福祉施設）
11. VTR もあり、理解しやすかった。（介護士・介護福祉施設）

12. VE等の映像が見れて大変勉強になりました。(病院・看護助手)
13. 全身状態が安定する事が優先されることで、口から食べる事の大切さに関しては、あまり重要視されていない実状でした。死ぬまで人生を全うする事に、自分も少しでも役に立っていきたくて思いました。(歯科衛生士・歯科)
14. 摂取する事の大切さを感じました。一年間物を食べていなくとも、工夫次第で食べられるようになったのは、驚きでした。喉の中がきれいになったのには、驚きました。(歯科)
15. 嚥下障害の実際について、よく知ることが出来たので良かった。今gの参考にしたいと思います。(歯科衛生士・歯科)
16. 大変わかりやすい講演で、嚥下のメカニズムを理解出来ました。安全に食べてもらえるようにしっかりした看護指弾をしていきたいと思います。(看護師)
17. 経口摂取の方の口腔ケアはしっかり行うよう心がけていました。トロミ茶のフィニッシュ嚥下も同様です。けれども、経管栄養の方々に対しての口腔ケアは比較的手薄になっておりました。経管栄養の方々にも福村 Dr より診察(往診)に来ていただいて、せめてトロミ茶だけでも(可能なら経口移行)摂取していただいた方がよいのかなあと思いました(看護師・介護福祉施設・記名あり)
18. 胃瘻にした場合も、肺炎の発症率は変わらないということが印象的でした。施設でも安全に食べていただく為の工夫はしていますが、やはり正しい診断をしていただくことが重要だと思いました。(栄養士・介護福祉施設)
19. リハに関わる中で呼吸器疾患の患者様が多く、毎回食事に関して難航しながら行っており、中には肺炎で亡くなるケースもありました。今回嚥下障害のメカニズムから方法まで聴くことができて本当に良かった。(PT・PT)
20. 誤嚥性肺炎、窒息の要因、予防、対策、患者さんの状態に合わせた対応の仕方(食事体位など)詳しくわかりやすい講義でした。(看護師・診療所)
21. 嚥下障害に対する食事摂取の方法。肺炎予防について、エビデンスに基づいて、講義をいただきありがとうございました。(看護師・介護福祉施設)
22. 側臥位が知れて良かった(介護支援専門医・介護福祉施設)
23. 大変勉強になりました。また次回ありましたら参加したいと思います。(介護士・介護福祉施設)
24. 口の中や、のどの状態を見ながら学習でき、とても分かりやすかった。口腔ケアの重要性を改めて確認出来た。(看護師)
25. VE、VFの映像を見ながら、姿勢などの大切さを教えていただきましたが、論理的でわかりやすかったです。(歯科衛生士・歯科)
26. 映像を見ながらの説明が分かりやすかった。(看護師)
27. 食べる姿勢、口腔ケアのやり方が聴けたので、仕事できちんとした方法でやっていきたい。食事介助する時は本人の状態に気をつけてやっていきたい。(ヘルパー)
28. とても参考になり、明日から実践していきたいものでした。正しい知識を持って、家族・介護職と共に行っていきたいです。(看護師・訪問看護)
29. 嚥下障害を疑う障害は、薬剤師でもチェックできる事があるので、リスクがありそうな患者さんを見るときに参考にさせていただきます。薬の嚥下についても明日から活用させていただきます。(薬剤師・薬局)

30. 高齢者がむせて激しくせき込んだときや、詰まらせたときの正しい対処方法（ケアマネ・居宅介護支援事業所）
31. 大変勉強になりました。ありがとうございます！！（不明）
32. 高齢者の QOL を劇的改善しうる、すばらしい Challenge と思った。施設や在宅での介護者が時間的、精神的にゆとりを持って介助できる環境を整えることにかかっているとも感じた。（医師・診療所）
33. 胃瘻があり経口摂取していない人も、口腔内が汚れていると肺炎になりやすいことが改めてわかりました。飲み込む時の様子を映像を見ながら説明していただいたので、わかりやすかったです。（看護師・診療所）
34. スライド、動画を使用していただき、とてもわかりやすい説明でした。ありがとうございます。（社会福祉士・包括支援センター）
35. とてもわかりやすい説明で参考になりました。誤嚥性肺炎で入退院を繰り返す人が多いため、参考にさせていただきたいと思います。（看護師・病院）
36. 嚥下について詳しくご講演いただきありがとうございました。薬局でも日ごろ確認できることなので、薬剤師も在宅、介護の一員として関われるようスキルアップしていかなければいけないと改めて感じました。胃瘻を作っても肺炎発症率が減らないというのはどうゆう理由なのでしょう。（薬剤師・薬局）
37. 服薬介助のポイントなど実際業務でも活かせる介護員への伝達もわかりやすく出来そうだったので、学ぶことが多く良かったです。（看護師・介護福祉施設）
38. 口腔ケアの必要性を再確認できました。側臥位での食事が効果的！！（病院・介護士）
39. 勉強になりました。ありがとうございました。（PHV・役所）
40. 嚥下の仕組みの再確認ができて、良かったと思います。今後も問題のある人は ST に相談する等、最善の方法で取り組みたいと思います。介護でもできる頸部前屈等、きちんと行っていきたいと再度思いました。（介護士・病院）
41. 嚥下についてわかりやすく、具体的な講演ありがとうございました。（看護師・訪問看護）
42. 「口腔ケアも大切」と言う事も、嚥下障害と関連して強調していただき、歯科の立場としても介入しやすくなったのではないかと思います。（DH・歯科）
43. 具体例をお聞き出来た所がとてもよかった。造影での説明はとても貴重でした。（管理栄養士・行政）
44. 以前から福村 直毅先生の嚥下障害に対する訓練に治療に興味がありました。今回お話を聞くことができて良かったです。（保健師・市役所）
45. 完全側臥位で経口自立摂取できるようになるという事が勉強になった。（ケアマネ）
46. 「安全は食生活環境の提供」については、わかりやすく大変ためになりました。「食は口から」というのが基本とは思いますがどうしても拒否する方の場合はどうに対応していけばよいのかという事例が欲しかったと思います。（介護士・介護福祉施設）
47. 大変勉強になりました。（ケアマネ・居宅支援センター）
48. わかりやすく誤嚥について解説していただき、何が問題になるのかが分かりました。（看護師・病院）
49. 勉強になりました。（医師・診療所）
50. 現在の診療所が同一法人で病院もあるため、入院患者への歯科介入の重要性を再認識出来

て良かった。(歯科医師・歯科)

51. 大変わかりやすく説明していただき、とても勉強になりました。嚥下の大切さがとてもわかりやすく、今後の介護に役立てて行きたいと思っております。ありがとうございました。(訪問ヘルパー)
52. 口腔ケアがいかに大切なのかという事を、再確認しました。検査も簡単になったとのことで、軽く検査が受けられるようになればいいです。(ケアマネ・介護福祉施設)
53. 完全側臥位には興味を持ちききました。その方にとってリスクの少ない姿勢でなるべく食べてもらうための一つの方法として、新しく取り入れたいと思います。余目病院でまた、勉強会していただけたらと思います。(介護士・病院)
54. 安全に口から食べることがいかに大切かを改めて理解できました。今 g の業務に大変参考になる講演でした。ありがとうございました。(栄養士・配食)
55. 三原先生の座長がとてもポイントをしぼられ良かったです。次のステップをどうつなげるか！三原先生のまとめがとても良かったです！！(栄養士・栄養士事務所)
56. 大変わかりやすく説明されて良かった。ありがとうございました。(不明)
57. 大変勉強になりました。今回学んだことを今後の業務に活かしていきたいと思います。(看護師・病院)
58. 大変わかりやすく参考になりました。今後のケアに活かしていきたいと思いました。ありがとうございました。(介護士・GH)

4、在宅療養・療養に関するの日常の課題・医師に対する要望などお聞かせください。

1. 施設に勤め始め、認知症の方と多く接し、食事摂取量の少ない方にどう対応したら良いか、日々悩んでいます。スプーンで食べ物を口に運んでも口を開けてくれない、口を開けるよう即しても意思の疎通が図れない、会話が成り立たない。出来るだけ点滴には頼りたくないのですが、認知症の方でも口から食べる事も無くなる直前まで援助できるようになればいいと思います。(介護福祉施設・看護師)
2. 医療の方への口腔ケア手法の指導。Dr への要望は照会用紙、返信ください(ケアマネ・居宅介護支援)
3. 施設内で VE 検査を行っていただき、見てみたいと感じた。(介護士・介護福祉施設)
4. 私の勤務する施設にも完全側臥位でお楽しみ程度にアイス等を摂取されている方がいますが、そのスタイルに見慣れていないせいか(自分自身が)不安な気持ちになる時があります。在宅ではさらに不安も強いことと思いますので、もっと地域に広がっていけばいいなあとと思いました。(介護士)
5. ショートステイを利用している家族の方との情報交換が難しい。食事摂取困難な利用者さんお方も家族の方は出来るだけ食べさせたい、PEG は作らない等、施設と在宅の間の意思疎通が難しい。(介護士・介護福祉施設)
6. 多機能施設だが、歯科往診来ていただけるような環境だったらとてもありがたいのですが、なかなかそうもいかないのも、なんとか歯科の先生から色々な事を教えていただきたいです。(介護士・介護福祉施設)
7. もっと誤嚥を簡単にできる予防方法を知りたい(その他・歯科)
8. 嚥下障害の方にも適した食事形態のアドバイスをいただきたいと思います。(栄養士・介護)

福祉施設)

9. ケアマネジャーとの連携、ケアマネジャーはどう考えて仕事をしているのか (医師・病院)
10. 誤嚥性肺炎を起こしやすい人、繰り返す方に嚥下外来をもっと積極的に受診し、患者さんに合った対応をしていければと思います。(看護師・診療所)
11. 嚥下障害があるだろう・・・と思っても嚥下障害であることの証明がなかなか施設では難しいと思っていました。今回の講義の中で、診断方法も iPad を使いコンパクトで簡単にできるようになったとの事から、身近でその事が出来るようになればなぁと思いました。(看護師・介護福祉施設)
12. 在宅だと家族の方の摂取嚥下の認知度、理解度がまだ低いと思われます。口腔ケアもまだまだだと思います。個々人で違うかと思いますが、どのように家族の方に認知されていくのか、課題であると思います。(歯科衛生士・歯科)
13. 家族 (介護者) の負担の軽減方法 (看護師)
14. 実際行う家族に指導しても、継続してもらう事が出来なかったり、が竜になってしまったりする。肺炎予防の大切さの理解、肺炎予防のため知識をもった介護者が毎日口腔ケアが行えるようプランニングすることも大切かと思いました。(看護師・訪問看護)
15. 在宅での薬の問題など、薬剤師と意見交換の機会がいただけるとありがたいです。(薬剤師・薬局)
16. 在宅医療に関わっていますが、嚥下外来の指示食を自宅で少量作るのが大変だという方がいます。そのような方におすすめの作り方や購入した方が良い物について、次回ぜひお聞きしたいのですが、可能でしょうか？栄養士に聞いた方がよろしいでしょうか？(看護師・訪問看護)
17. 在宅患者の嚥下障害を明確化し、一人でも多くの方々の障害を早めに対処していただくべく、ケアマネ等への知識も広げて欲しいと思います。(DH・歯科)
18. 今後も行ってもらいたい (不明)
19. 本日の学習会の参加人数にびっくりしました。庄内の勤務する医療、介護に携わる方々の学ぶ施設に刺激されました。本日はありがとうございました。(看護師・病院)